

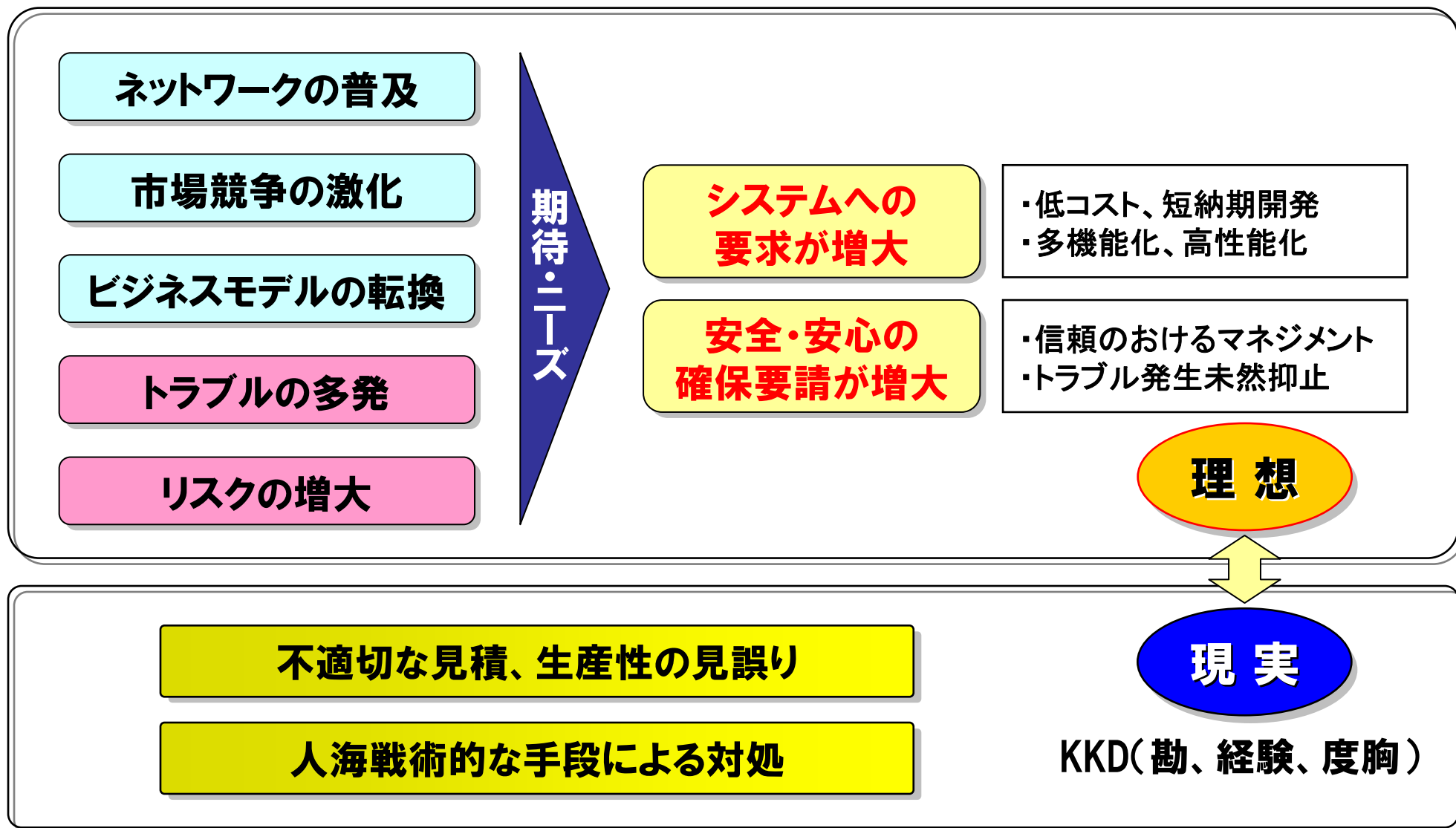
SEC特別セミナー 2011年7月12日

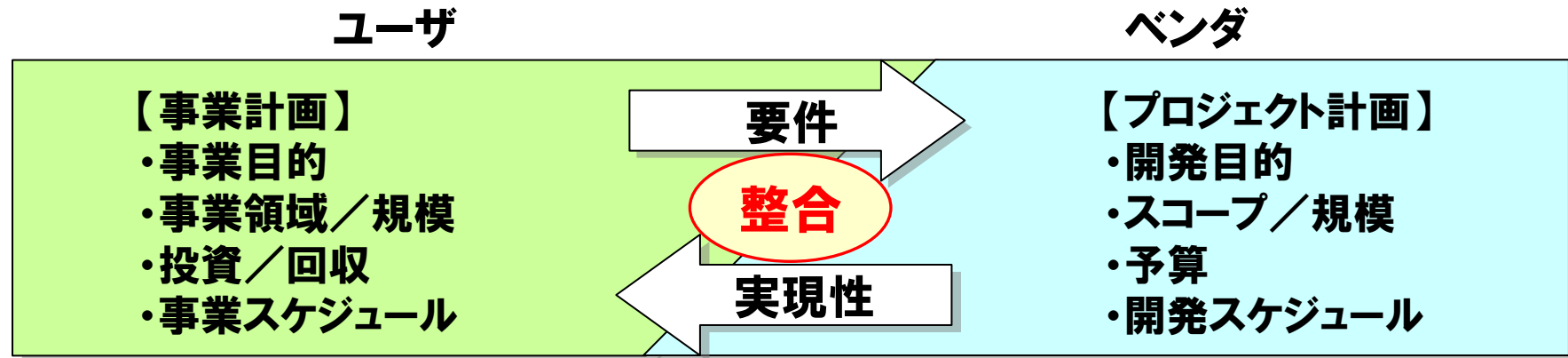
**超上流工程～システムズエンジニアリングと
ビジネスアナリシスの視点から～**

超上流工程のプロセス概要

独立行政法人情報処理推進機構 技術本部
ソフトウェア・エンジニアリング・センター

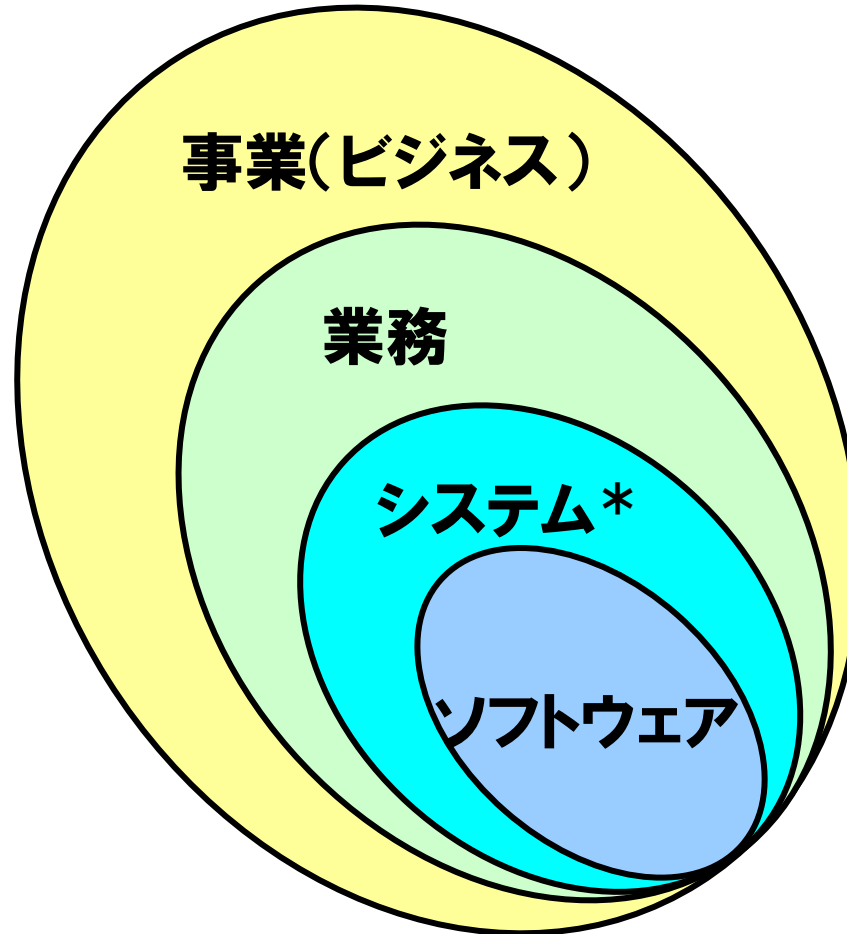
研究員 森下 哲成





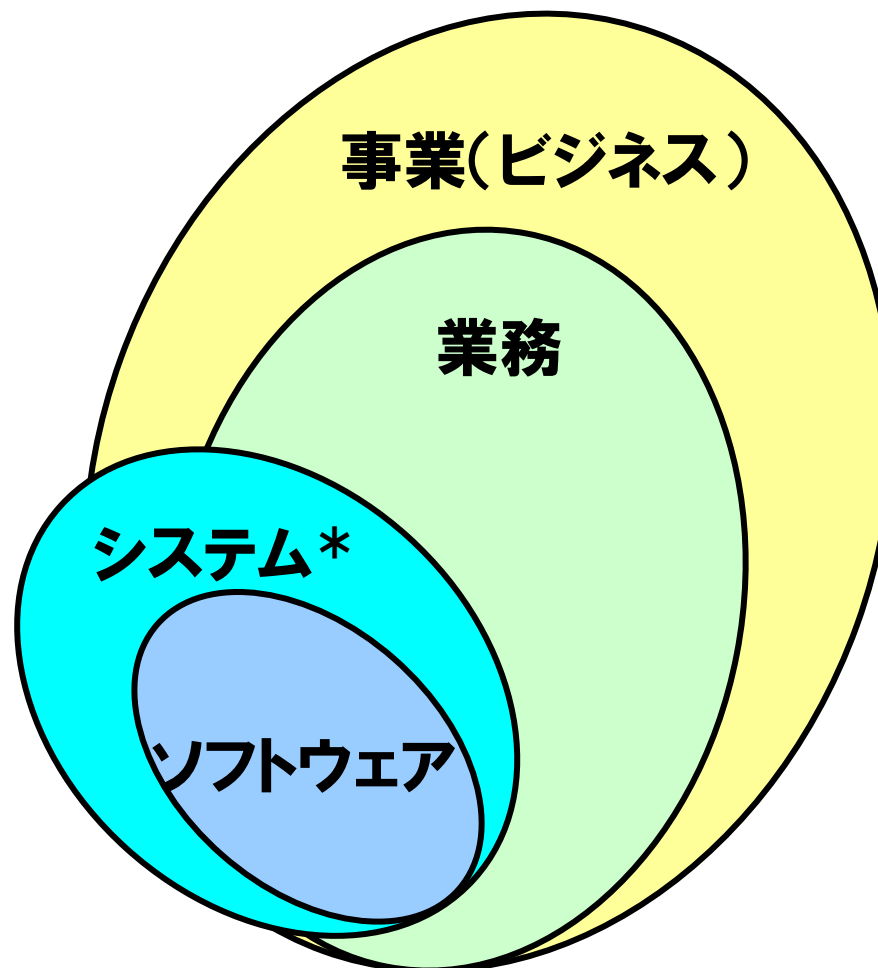
「やりたいこと」と「できること」の整合が必要だが・・・

- ・そもそも目的は明確になっているか？
- ・どのようにして目標の達成度合いを測るか？
- ・妥当なスコープ、スケジュールが策定できるか？



* ここでは、ITシステム、情報システム、
コンピュータシステムを指す

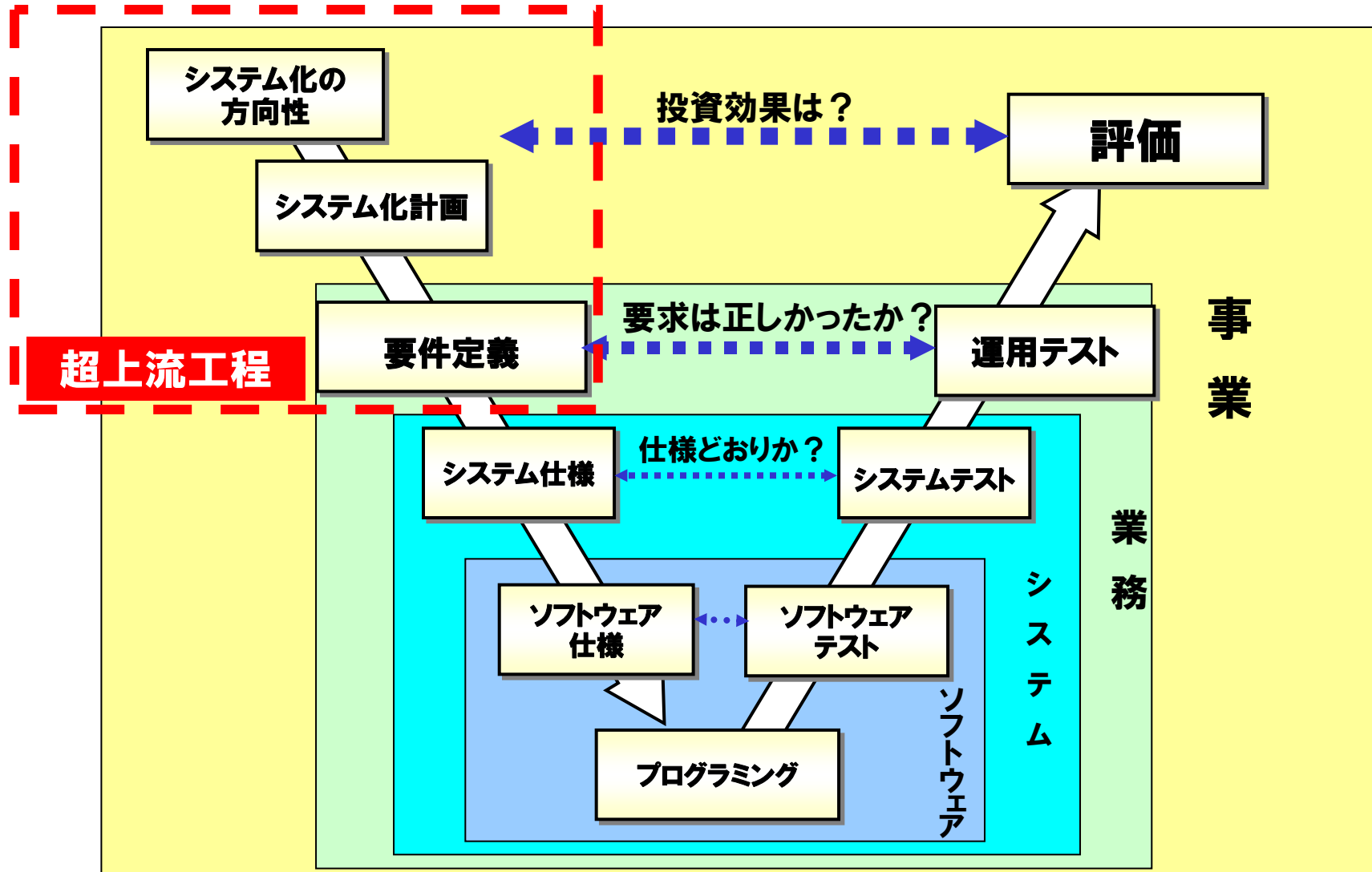
SEC-BOOKS 『経営者が参画する要求品質の確保』 より



* ここでは、ITシステム、情報システム、
コンピュータシステムを指す

SEC-BOOKS 『経営者が参画する要求品質の確保』 より

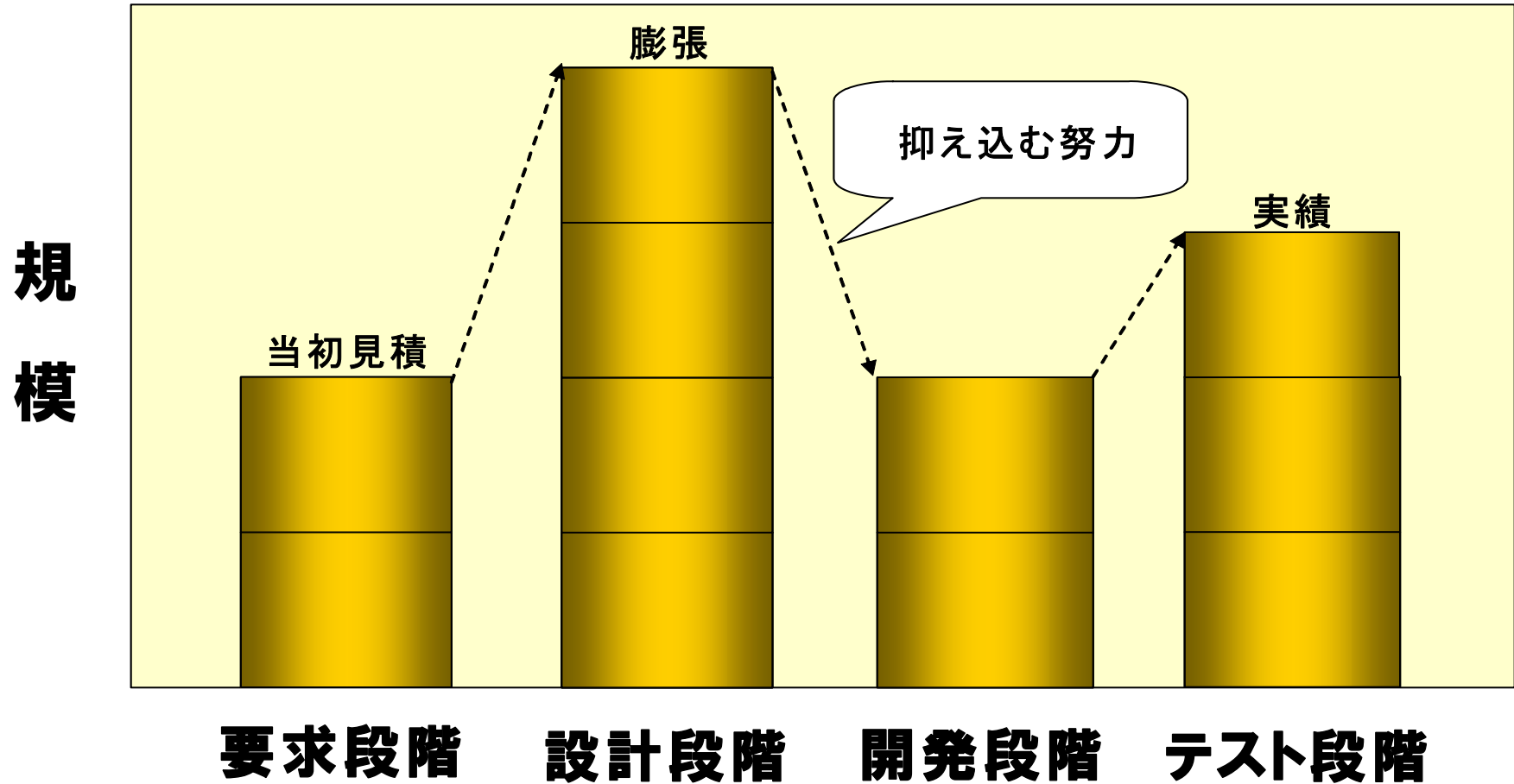
超上流工程とは



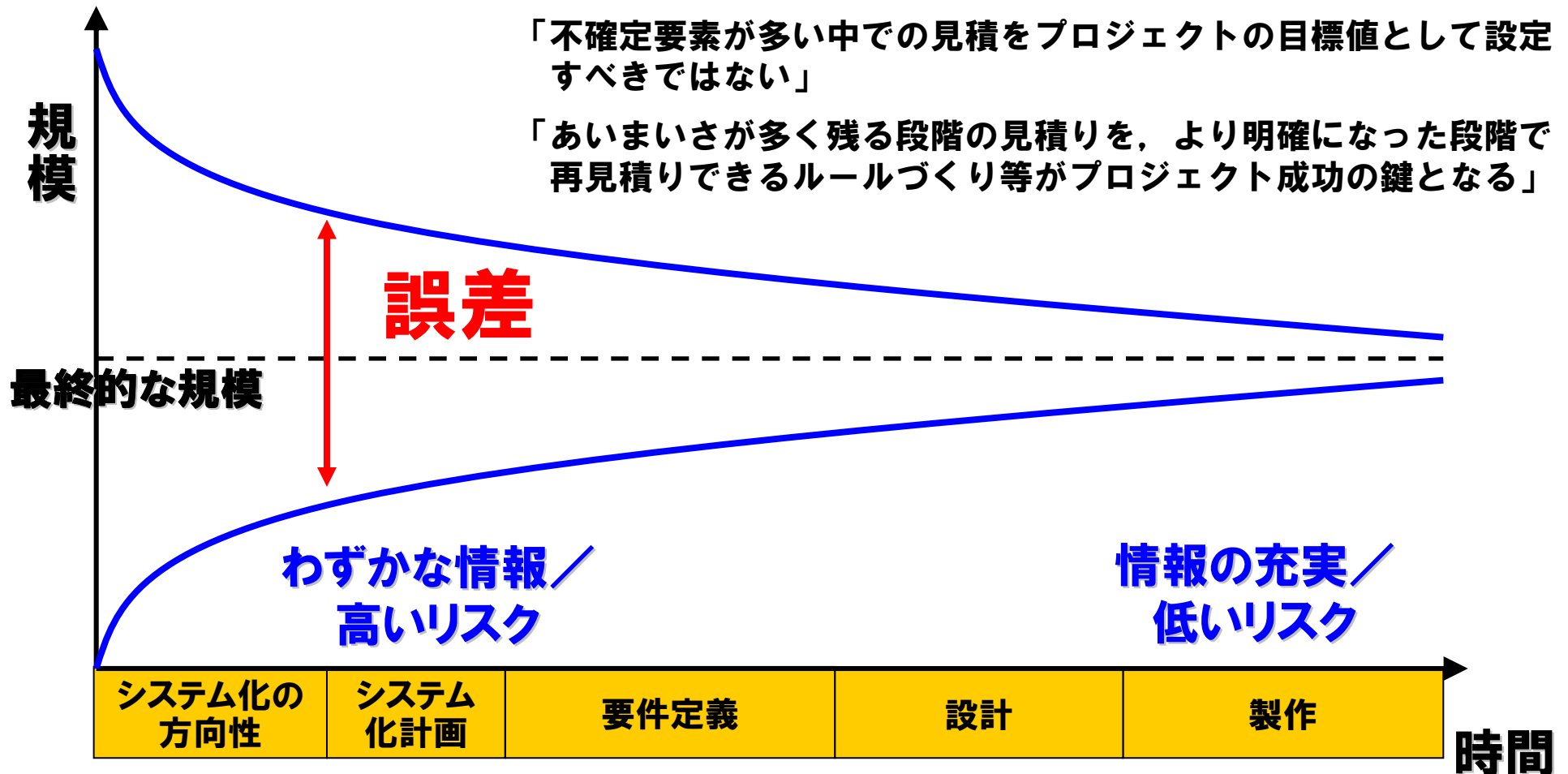
SEC-BOOKS 『経営者が参画する要求品質の確保』 より

- システム化の方針・目的が曖昧である。または、周知徹底されていない。
- 要件が固まらない。要件定義書が作成されない。実現可能性について十分に検討されていない。
- 曖昧な見積りのまま開発に入ってしまい、開発規模にズレが生じる。要件(機能等)が膨らみ、規模が増大する。
- 要件が確定していない、あるいは発注者との合意や承認を取らずに次工程に進んでしまう。

・・・など



SEC-BOOKS 『経営者が参画する要求品質の確保』 より



要件の定義と役割

部署等 / 役割(ロール)		要件の定義内容	
経営層	社長	事業要件定義	業務要件定義
	担当役員		
業務部門	部門長		
	業務推進担当		
	システム推進担当		
	関連会社		
情報システム部門	部門長		システム要件定義
	システム開発担当		
	システム子会社		
ベンダ	元請けベンダ		
	アウトソーサ		
	サブベンダ		

SEC-BOOKS 『経営者が参画する要求品質の確保』 より

■ 業務はITシステムに支えられて運用

- システムの停止 = ビジネスの停止
- システムリスク = 経営リスク

■ 品質向上はITガバナンスの重要課題

- トラブル発生時の社会的影響大
- システム品質の向上は必達課題

⇒ **経営者がシステムに大きく関与していく時代**

経営者が参画する要求品質の確保

～超上流から攻めるIT化の勘どころ～

第1章 情報化にあたって経営者は何を認識すべきか

第2章 ITシステム開発・調達の現場で何が起きているか

第3章 要求品質の確保に向けて

第4章 超上流工程でやるべきことと役割分担



ご清聴ありがとうございました